

ひまわり日記

No. 78
H30.1.29 船橋夏見特別支援学校
校長 小室 いづみ



1月23日(火) 昨夜の大雪で一面の銀世界です。生徒皆さんの登校困難を予想して、昨日のうちに休校を決めました。いつもは車通勤の私も意を決して、朝5時30分に家を出て徒歩と電車で学校へと向かいました。塚田駅で降りて、徒歩です。雪景色に見とれて、道に迷いながらやっと学校へたどり着きました。その途中の川辺で見た雪景色です。昇る朝日にヒンヤリとした空気が触れ、一面の川霧です。思わず見とれてしまいました。学校へ着くともう先生方は、明日の生徒登校のために校門の斜面の雪かきをスタートしていました。



実は、今日は高等部B課程『ほんのりや』の校外販売会。でも、休校となってしまったために生徒は参加できません。お店の都合もあり、やむを得ず教員4人が生徒の代わりに販売に行ってきました。

生徒の笑顔の無い寂しい販売会となりましたが、代理の先生方が頑張り、終了となりました。2月21日(水)に校内販売会があります。その時には是非多くの保護者の皆様のお買い上げ、よろしくお願ひします。

* // // // // // * // // // // // *

1月24日(水) 本日は、千葉県教育会館で研究成果報告会が行われます。私も学校代表で参加してきました。これは、千葉県から研究指定をされた県内特別支援学校10校がその成果を発表するものです。今年はその研究指定を受けた、特別支援学級がある小中学校2校も加わり、合計12校の発表が一日かけて行われました。



船橋夏見も昨年からの継続の研究、「特別支援学校のセンター的機能の拡充」という題で次年度から始まる高等学校通級に関する取組を発表しました。校内で担当する三人の教諭のうち、今回は小田島教諭が発表です。かなり緊張したようで、最初はやや早口でしたが、しっかりと研究成果を発表してくれました。「わかりやすく良かったですよ。」と何人かの校長先生からお褒めを頂きました。ありがとう、お疲れ様！



* // // // // // * // // // // // *

1月26日(金) 本日は、船橋市立船橋特別支援学校から『なかま座』と夏見台小学校のひまわり学級の皆さんが、ステージ発表に来てくれました。本校の中学部全員と高等部のBC課程、それに



県立船橋特別支援学校の6年生を迎えて観賞会です。毎年来てくれる『なかま座』とひまわり学級の皆さん、発表のためにたくさん練習して来てくれます。ひまわり学級の皆さんは、20年後の自分の夢を叶えたステージを見せてくれました。美容師さん、お医者さん…それぞれ夢を叶えた衣装で登場し、最後に



トーンチャイムでステキな音色を響かせてくれました。続いて、なかま座の皆さんです。恒例の跳ね駒、花笠音頭、よさこいソーランと続きます。踊りに太鼓、ステージの背景も変わります。リズムカルな力強いステージに皆手拍子で、最後まで楽しませてくれました。アンコールも無事務め上げ、お昼前に終了となりました。ありがとうございました。

